

浦尾社長のコラム

10月31日で、大成運輸の27年度が終わりました。
数字の詳細は、今月末にならないと出てきませんが、当初の予定通りに、
前の2期分の営業赤字1億円を穴埋めして、正常の利益が残ります。

燃料価格の正常化が一番大きな割合を占めていますが、

皆さんの「社員力」で、ゆるぎない地盤が出来ました。

以前の状況を、「地震と台風が一緒に来ている！」と、例えましたが、
今は両方とも過ぎ去って、以前より良い街造りへまっしぐらの状況です。

皆さんは気づいていないかもしれませんが、大成丸の船長は、
「変化」とか「チャレンジ」とかが大好きです。じっとしていません。

ただ、普通は乗組員がなかなか付いて来てくれないのですが、
大成丸の乗組員は、「あっち！」って云ったら、「ダーッ！」って
なだれ込んでくれるようで、とっても頼もしい限りです。

ありがとうございます！

しっかり、お返しもしていきますからね！

最近のニュースで、企業の内部の不正が大きな問題を起こしていますよねえ。
取り返しのつかない規模の損害が発生しています。

前述の大成丸の「ゆるぎない地盤」は、外の環境に対してなのですが、
地盤の中の一部がゆるんでくれば、いとも簡単に全体が崩壊してしまいます。
多くの仲間を巻き添えにして・・・。

昨年と、同じフレーズです。

「当たり前前のことを、当たり前前にやる。」 so re da ke !

「大成丸」のかっこいい乗組員になりましょう！！

ヨロシク